

# 新城歌舞伎



演目

口上  
山・白子歌舞伎

◆第一幕  
弁天娘女男白浪  
／ 浜松屋  
見世先の場  
鳥原歌舞伎

◆第二幕  
弁天娘女男白浪  
／ 蔵前の場  
山・白子歌舞伎

◆第三幕  
弁天娘女男白浪  
／ 稲瀬川  
勢揃いの場  
鳥原こども歌舞伎

令和8年

11/22 日

開場10:30 開演11:00  
終演13:50(予定)

新城文化会館 大ホール

【全席自由・税込】一般1,000円 高校生以下無料

8月22日(土) 10:00～発売開始

\*各出演団体からもお買い求めいただけます。

新城文化会館……………0536-23-2122

ピアゴ新城店……………0536-23-3111

お問い合わせ

新城文化会館 ☎0536-23-2122

8:30～17:00

アクセス

- 公共交通機関でお越しの場合: JR飯田線新城駅から徒歩10分
- 車でお越しの場合: 新東名高速道路「新城I.C.」より10分、東名高速道路「豊川I.C.」より20分、豊橋より50分
- 駐車場のご案内: 駐車場180台

当日のご案内

◆十〇時三〇分

開場

◆十一時〇〇分

市長挨拶

口上

山・白子歌舞伎

◆十二時二〇分

第一幕

弁天娘女男白浪

～浜松屋

見世先の場

鳥原歌舞伎

◆十二時〇〇分

休憩

◆十二時三〇分

第二幕

弁天娘女男白浪

～蔵前の場

山・白子歌舞伎

◆十三時一〇分

休憩

◆十三時三〇分

第三幕

弁天娘女男白浪

～稲瀬川

勢揃いの場

鳥原こども

歌舞伎

第一幕

弁天娘女男白浪

～浜松屋見世先の場

舞台は鎌倉の呉服店浜松屋

文金高島田に振袖姿の美しい娘が、若いお伴を連れ婚礼の衣装を  
誂えにやってきました。ところが、娘の仕草を万引と勘違いした店  
の者が娘を取り囲みそろばんで娘の額に傷をつけてしまいます。  
嫁入り前の娘を万引き呼ばわりされた上、額を傷つけられたこ  
とに怒ったお伴の若者は、店に対し百両を要求

店の信用に傷がつくことを恐れた浜松屋の主人幸兵衛がお金  
を出そうとしたところ、店の奥から玉島逸当(実は日本駄右衛  
門)という立派な武士が現れ、娘が男と見破ります。  
ここで名台詞『知らざあ、言つて聞かせやしょう』

開き直つて素性を白状した娘、実は弁天小僧菊之助。伴の若者  
は南郷力丸。日本駄右衛門を頭とする世間を騒がしていた五人  
組の賊の一味でした。

第二幕

弁天娘女男白浪

～蔵前の場

浜松屋見世先からクライマックスの「稲瀬川勢揃いの場」  
へと向う緊迫した場面

第一幕で正体を現した泥棒たちと、店主、幸兵衛らが、店の奥  
座敷(蔵前)でいよいよ直接対決を迎える。

全幕の核となる人間ドラマの場面です。

変装を解いた、日本駄右衛門から刀を突きつかれ脅迫されるなか、  
息子の宗之助は「父を助けて」と涙ながらに命乞いをし、主人の  
幸兵衛も「息子こそ殺さぬ」とわが子を必死に庇いあいます。この  
命がけの深い親子愛が泥棒たちの心を動かし劇的な「二組の親子  
の名乗り」という運命の露見へと繋がって行きます。ラストは幸兵  
衛が泥棒たちへ「揃いの友禅の着物5枚」が餞別として渡されこ  
ん粹な別れが字幕の華やかな「稲瀬川勢揃い」へと最高の伏線と  
なります。

第三幕

弁天娘女男白浪

～稲瀬川勢揃いの場

正体がばれた一同は何も取ることもなく、稲瀬川堤へと落ち延び  
ます。ここで台詞耳に快く響く事を本位に、七五調の美文をつら  
ね銘々の名乗りがあります。「志ら浪」と書かれた傘をさし、浜松  
屋で登場した日本駄右衛門、弁天小僧菊之助、南郷力丸のほか、  
忠信利平、赤星十三郎が派手な着物を着て取手に囲まれながら  
悠々と自己紹介をする名場面があります。  
こうした臆面のなさが歌舞伎の醍醐味でもありましょう。



あなたも歌舞伎の舞台に立ちませんか

新城歌舞伎は江戸時代以降、幾度か中断すると  
言う苦難の歴史の中で現在若手中心とした活動  
をしています。

楽しみと交流の場であった村の歌舞伎は長年に渡  
り先輩たちが築いてくれた「ふるさと新城」の大き  
な文化遺産となっております。この貴重な伝統文  
化を保存し、未来へ継承していくことが今を生きる  
私たちの責任です。少しでも歌舞伎に興味をお持ち  
の方、私たちと舞台に立ちませんか。子供から大  
人まで皆様のご参加をお待ちしております。

お問合せ 新城歌舞伎事務局 新城文化会館

053612312122